



～コホート研究データの研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：循環器疾患及び糖尿病、COPD 等の生活習慣病の個人リスク及び集団リスクの評価ツールの開発と応用のための研究

研究機関名：東邦大学医学部

研究責任者：社会医学講座医療統計学分野 職位・氏名 教授・村上 義孝

【研究の目的】

近年、連続的（経時的）に集められた各個人の健康情報のデータをどのように活用するかが課題になっています。脳梗塞などの循環器疾患や糖尿病、慢性閉塞性肺疾患が引き起こしやすい要因（リスク因子）の検討でも、一時点の評価ではなく、蓄積された経年的なリスク因子の推移や変動を見ながら、疾患の発症や死亡にどう影響しているかを検討する研究が国内外で進んでいます。

本研究は国内の著名なコホート研究の経時データを個人レベルで統合し解析することで、日本人集団を対象とした経時データによるリスク評価に挑戦します。本研究で得られる成果は、科学的根拠に基づいた経時データのリスク評価や行動変容の方策の立案に役立ちます。

この研究は、EPOCH-JAPAN（Evidence for Cardiovascular Prevention From Observational Cohorts in Japan）プロジェクトの一環で行われるものです。EPOCH-JAPANとは、保健予防政策に資する科学的なエビデンスを迅速に提供することを目的として厚生労働科学研究として開始され、今日まで学術的な情報発信を積極的に継続的に行ってきました。

【研究対象および方法】

対象者は、1980年1月1日から2023年3月1日までに、3ページ目の表1に記載されたいずれかのコホート研究に登録された方です。それぞれのコホート研究のデータについて、特定の個人を識別することができないように個人情報を加工して当該個人情報を復元できないようにしたもの（匿名加工データ）を、東邦大学医学部に集めます。その後、東邦大学医学部にて一つの併合データにまとめ、循環器疾患、糖尿病および慢性閉塞性肺疾患のリスク評価を行います。

この研究は、（東邦大学医学部）倫理委員会の承認を得て実施するものです。



【研究に用いられる情報】

各コホート研究に集められて登録された、下記のような情報を用います。

- **患者背景**：性別、年齢など
- **病歴・生活習慣**：病歴、脳心血管疾患既往歴、治療歴、喫煙習慣、飲酒習慣など
- **測定値・検査値**：ボディマス指数（BMI）、収縮期血圧、拡張期血圧、総コレステロール、Non-HDL コレステロール（総コレステロール値から善玉コレステロール（HDL-C）値を引いたもの）、ヘモグロビンA1cなど
- **発症情報**：国際疾病分類第10版（ICD-10）。循環器疾患（脳梗塞、脳出血、冠動脈疾患（冠動脈性心疾患））、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患など

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医学部 研究代表者：村上 義孝 役職：教授

【個人情報について】

各コホート研究からは匿名加工データを受け取るため、東邦大学医学部では個人情報は収集しません。また、研究成果を医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるように情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、各コホート研究での登録情報等を本研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、登録者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野

職位・氏名：助教・筒井 杏奈

電話：03-3762-4151（内線 2501）



表1 研究に用いるコホート研究と共同研究機関一覧

コホート研究名	共同研究機関名
久山町コホート	九州大学 大学院医学研究院
端野・壮瞥コホート	札幌医科大学 医学部
YKK コホート	金沢医科大 衛生学
放射線影響研究所成人健康調査コホート	(公財)放射線影響研究所・臨床研究部